



UNIVAS

ANNUAL REPORT

4年目の歩み

2022—2023

CONTENTS

UNIVAS 2022-23の取り組み	1
会員への提供サービス	1
UNIVASの目指すところ・スローガン	2
UNIVASの活動指針	3
UNIVAS TOPICS	
・スポーツ庁委託事業	4
・トークセッション	5
・女性アスリートのためのシンポジウム	5
・大学スポーツ観戦アプリ「UNIVAS Plus」	6

01 | BRANDING

UNIVAS CUP	7
UNIVAS AWARDS	8

02 | SAFETY & SECURITY

UNIVAS SSC	11
安全安心ガイドライン	11
安全安心セミナーを定期的に開催	12
スポーツセーフティネットの導入	13
UNIVASと慶應義塾大学 「UNIVAS スポーツ外傷・障害予防研究」 を共同で実施中	13
UNIVAS相談窓口の設置	13

03 | DUAL CAREER

運動部学生の学習支援	14
UNIVAS研修会(管理者・指導者セミナー)	15
運動部学生の就職活動支援	15
運動部学生のデュアルキャリア形成支援	16
各種セミナー	17

04 | SERVICE PLATFORM

My UNIVAS	18
各研修会サポート	18
管理者向けサービス	18
メンバー向けサービス	18

05 | 組織運営・体制整備の支援事業

UNIVAS 2022 年度情報共有会	19
コンプライアンス研修会	19
大学運動部におけるガバナンス向上の ための手引書の発行	19
「大学代表者による大学スポーツの振興 に向けた懇談会」の開催	19

学生とのコミュニケーション	
UNIVAS STUDENT LOUNGE(U.S.L.)	20
UNIVAS note	20
アナウンス講座	20
UNIVAS 入会のご案内	20

UNIVAS会員一覧	21
------------	----

UNIVAS パートナー企業	21
----------------	----

UNIVAS 2022-23の取り組み

大学スポーツ協会（UNIVAS）は、わが国における大学スポーツの振興と社会的価値の増大に向けて2019年3月に創設され、以後4年間、学生アスリート等のデュアルキャリア形成支援事業をはじめ、大学スポーツの安全安心な環境の確立、大学スポーツの認知拡大とブランド価値向上およびDX推進等、数多くの事業を展開して参りました。

この間、コロナ禍にあって、安全安心な大学スポーツ環境の維持に注力しつつも、さまざまな行事が開催方法に制限を受けていました。しかし、状況の変化に伴い、「UNIVAS AWARDS 2022-23」を初めて対面でリアルに実施したことは、会員の皆様と時間と空間を共有して、UNIVASの新たなスタートとなったことの象徴でした。この年次報告書の発行にあたり、大学や競技団体をはじめ、政財官学の各方面から、また関係者の皆さまより、多大のご理解とご支援を賜りましたことに対して、心より厚く御礼を申し上げます。

この機会に、UNIVASが目指す方向性を分かりやすい言葉で表現し、より多くの皆さまのご理解を得る一助にしたいと願って

います。すなわち、私達の理念は、「大学スポーツを通して、学生の人間力を高め多様な世界に解き放ち、よりよい自分、よりよい社会へと導く」ことにあり、大学と競技団体が持つ無限の可能性を、学生たちに還元し、社会で活躍する「卓越性を有する人材」を多く輩出することです。そして、「よりよい自分へ、高めあう。」というスローガンを掲げます。今、人類の持続可能性を支えるために、主体的に考え、感じ、行動できる人間力が求められています。UNIVASは、学生たちが大学スポーツからさまざまな学びを得て、その知見を最大限に活かし、必要とされる人間力を育めるようにサポートして参ります。そして、大学スポーツを取り巻く環境を継続的に改善・整備することで、大学スポーツが生み出す価値や感動を広く届け、その社会的意義を高めていきたいと考えています。

2022年度は、会員様、パートナー様との連携を強化する取り組みを実行してきました。女性アスリートの環境改善を促すシンポジウムの開催やキャリア形成における人間力の大切さを説くセミナーの開催を行い、これらは、学生への気づきを与える機



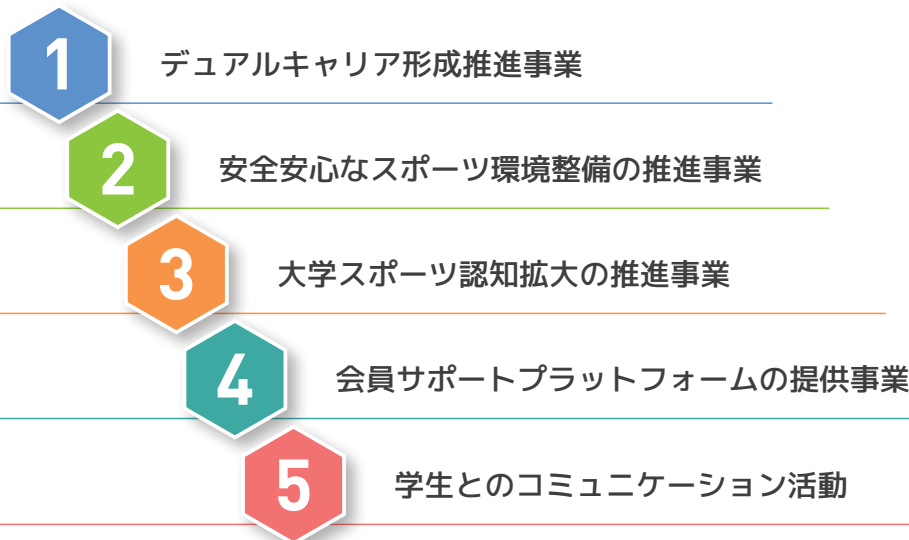
大学スポーツ協会 会長
福原 紀彦

会となりました。また、ガバナンスに関する意識を高めて戴き、大学スポーツがより安全で安心して行える環境が整備され、スポーツ振興の力強い基盤を形成することに取り組んで参りました。

UNIVASは今年度も、学生が大学での学修とスポーツに邁進できるように、さまざまな活動を推進し、大学および競技団体と連携して、大学スポーツの振興に邁進したいと思います。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申しあげまして、年次報告書冒頭のご挨拶とさせていただきます。

会員への提供サービス

UNIVASでは、大学スポーツ振興に向けて様々な事業を展開しております。各々の事業においては、大学・競技団体会員の活動や学生、アスリートを支援すべく、セミナー・研修会の開催、オンラインプログラムの提供、ガイドラインの提示等に加えて、開催されたインカレを中心に試合の様態をライブ配信を行うことにより、学生アスリート達のモチベーションアップは勿論、大学スポーツファンの拡大に取り組んできております。また会員は、各大学、競技団体の特性や事情に応じて享受するサービスを選択できます。UNIVASは会員の多様性を踏まえた支援を行い、大学スポーツの振興活動を推進しています。



UNIVASの目指すところ

大学スポーツを通して、
学生の人間力を高め、
多様な世界に解き放ち、
よりよい自分、
よりよい社会へと導く。



スローガン

よりよい自分へ、高めあう。

社会では、主体的に考え、感じ、行動できる
人間力が求められる。

UNIVASは、学生たちが大学スポーツから
さまざまな学びを得て、その知見を最大限に活かし、
必要とされる人間力を育めるようにサポートする。
そして大学スポーツを取り巻く環境を継続的に
整備・改善することで、大学スポーツが作り出す
価値や感動を世の中に届け、
その社会的意義を高めていく。



UNIVASの活動指針

大学スポーツを楽しむ学生を支える

運動部学生のために学業面と
安全安心な競技環境面での支援を充実させる。
さらに広くスポーツに親しむ機会を積極的に提供し、
大学スポーツ人口の継続的な拡大に努める。



大学スポーツを観戦する人を増やす

学生がスポーツを観戦・応援する風土を取り戻し、
大学スポーツのある学生生活の素晴らしさを伝える。
OB・OGや地域の方々を中心に
大学スポーツのファンを増やす。



大学スポーツへの支援の輪を広げる

大学と協働し運動部活動への円滑な関与を実現する。
スポーツに関するさまざまな研究の成果を
大学スポーツに注ぎ込む。
産学官から広く支援を獲得し、
大学スポーツの振興につなげる。



スポーツ庁委託事業

「大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業」

大学は、人材、施設、教育・研究・部活動の成果など、豊富なスポーツ資源を有しており、これらを活用し、地域の課題解決、地域社会の発展を支える存在として地域で重要な地位を占める可能性を秘めています。こうした観点から、今回13の大学において各大学の有するスポーツ資源を有機的複合的に活用し、自治体等の地域の組織・団体とも十分に連携・協力し、地域の課題を解決する取組をモデル的に実施、検証分析を行いました。

各大学の取組を紹介し、その成果が横展開されることによって、全国各地で大学スポーツによる地域振興の取組が活性化し、更なる発展をしていくことを期待しています。



サマリレポートや
各大学の概要
Movieはこちら



鹿屋体育大学

スポーツで実現する地域のウェルビーイング

環太平洋大学

学生が地域のスポーツ実践を支える仕組みづくり

神戸国際大学

KIUパラスポーツトークライブ「困難をプラスの力に」

国際武道大学

地域社会で子どもたちの基礎体力の引き上げを行う



八戸学院大学

水都・八戸における次世代育成と食による地域活性化プログラム

びわこ成蹊スポーツ大学

生涯にわたるスポーツ習慣・文化を地域に根付かせる事業を展開

福岡大学

多様性を受け入れる事業構成でスポーツ参画人口の拡大と
機会や場の創出に貢献

愛知東邦大学

子どものための初めてのスポーツ体験イベント

青山学院大学

これからの社会を担う新たなスポーツ指導者育成システム開発

桜美林大学

中学校の週末部活動の地域移行に伴う地域の指導者を育成する



四国大学

青少年の体力向上に役立つ地域連動型のスポーツイベント

順天堂大学

スポーツPAOTで「スポーツイベントの環境をデザインできる
地域の人材」を育成する

仙台大学

スクールと人材バンクで支える運動部活動の地域移行



トークセッション

社会で活躍する“アスリート人材”とは？

～大学スポーツの可能性と運動部学生のキャリアを考える～

UNIVASは、株式会社マイナビが運営するアスリート向けキャリア支援サービス『マイナビアスリートキャリア』と共同で、加盟大学及び加盟競技団体を対象に運動部学生2,076名の就職に対する意識や、現在の活動状況について調査した「運動部学生の就職に関する意識調査結果」を発表しました。今回の調査結果をもとに、運動部学生のキャリア形成における大学スポーツという環境の魅力や、これからの時代において社会で活躍するアスリート人材を育成するために運動部の指導者が意識した方がよいことなどを、ゲストをお招きしてお話しいただくトークセッションを開催し、大学スポーツという環境の魅力や、これからの時代において社会で活躍する運動部学生を育成するために、大学運動部の指導者や学生自身に意識してもらふべきことなどをお話しいただきました。



登壇者

帝京大学 スポーツ局 局長／岩出雅之氏

立命館学園副総長・立命館大学副学長

一般社団法人大学スポーツ協会理事／伊坂忠夫氏

株式会社マイナビ アスリートキャリア事業部
事業部長／木村雅人氏



登壇者

順天堂大学医学部医学部産婦人科学講座 教授・順天堂大学
女性スポーツ研究センター 副センター長／北出真理氏

順天堂大学女性スポーツ研究センター 特任助手／桜間裕子氏

順天堂大学スポーツ健康科学部 准教授／室伏由佳氏

一般社団法人スポーツを止めるな理事・1252プロジェクト
リーダー・順天堂大学OG／伊藤華英氏

UNIVAS副会長／有森裕子氏



女性アスリートのための シンポジウム ～生理とスポーツ～

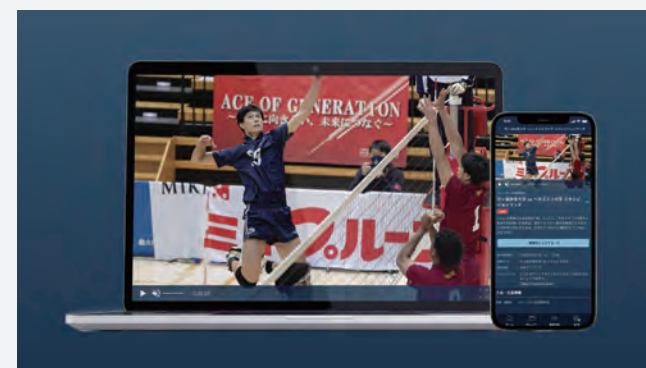
女性学生アスリートが抱えるさまざまな課題に対し、知見のある有識者のアドバイスや対話を通じて、彼女らが課題解決に向けたヒントを得て、その後の実践につなげ、安全で安心なスポーツ活動に取り組める環境を創出することを目的にシンポジウムを開催しました。今回は、女性アスリートが優れたコンディションでスポーツ活動を行えるように、これまで培った研究の成果を実践し、運動部学生や指導の現場に還元されている順天堂大学のご協力を得て開催しました。



大学スポーツ観戦アプリ「UNIVAS Plus」 マルチアングルなどを搭載したプレミアムプランを提供開始

UNIVASは、2022年10月11日からUNIVASのトップパートナーであるKDDI株式会社と共同で開発した、大学スポーツのライブ映像を観戦できるアプリ「UNIVAS Plus」にて、「UNIVAS Plusプレミアムプラン」の提供を開始しました。大学スポーツの観戦をより魅力的に楽しんでいただくため、マルチビューやマルチアングル、マルチデバイスなどの新サービス、さらにアーカイブ映像の見放題を提供しています。また、本プランは大学スポーツの振興へと役立てられます。本プランをご利用いただく際にお支払いいただいた金額の20%が競技団体や大学へ寄付され、大学スポーツを観る人の視聴体験の向上にとどまらず、大学スポーツをする人の競技環境の向上へ貢献することができます。

「UNIVAS Plus」では、UNIVASに加盟する30競技以上の全国大会の試合（インカレなど）や野球やバレーボールの各地区リーグ戦などの大学スポーツ映像が視聴できます。また、各地方や地域で行われた競技の様子や、各大学運動部紹介を公開できるプラットフォームとして「運動部動画投稿サービス」を展開しています。コロナ禍において、無観客や人数制限などの開催により、仲間や友人、OB・OGなどの応援が難しく、観戦することができない、大学スポーツの全国大会の映像やさまざまな活動を「UNIVAS Plus」を通して届けています。現在「UNIVAS Plus」は約12万人のお客さまに利用されており、好きな競技、大学などを選び、画面を通して学生の輝く姿をご視聴いただいています。



スポーツ普及活動

大学スポーツの魅力に触れ、より多くの方に関心を持ってもらうため、競技横断型大学対抗戦「UNIVAS CUP」をはじめ、各地域で開催するリーグ戦、大学主催のホームゲーム、調査事業などのライブやハイライトの試合動画配信を行っています。競技配信だけでなく、学業とスポーツ、社会貢献活動に従事した学生、団体などを表彰する制度など大学スポーツの価値向上を目指し活動しています。

UNIVAS CUP

UNIVAS 正会員の32競技団体が開催する大会のうち、全国の大学が参加して大学日本一を決める大会を「UNIVAS CUP」の指定大会と設定し、各競技団体に割り振られたポイントを大会の順位に応じて付与し、総ポイント獲得数をもとに全国、地区別、男女別優勝回数、男女別獲得ポイントによる順位を決定いたします。またポイント獲得した成績上位大学には年度末に表彰し、その栄誉を讃えます。





UNIVAS AWARDS

本表彰制度は、競技成績のみならず、学業充実や安全安心、大学スポーツの盛り上げ等に著しい成果をあげ、当協会の理念の体現に貢献した学生アスリートやスポーツに関わる学生、OB・OG、指導者、団体を選出し、大学スポーツ全体の活性化に繋げることを目的としています。

UNIVAS AWARDS 2022-23

マン・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞 文部科学大臣賞

老野 祐平

帝京平成大学 男子柔道部

優秀賞

安立 雄斗

福岡大学 陸上競技部

新井 啓太

青山学院大学 体育会水泳部

川元 莉々輝

立命館大学 男子陸上競技部

田村 圭梧

山梨学院大学 ホッケー部

仲村 太一

桜美林大学 弓道部

松井 謙

日本体育大学 レスリング部

山崎 優希

広島経済大学 陸上競技部

ウーマン・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞 文部科学大臣賞

入江 聖奈

日本体育大学 ボクシング部

優秀賞

木下 鈴花

日本体育大学 ボクシング部

古賀 ひより

環太平洋大学 柔道部

鶴岡 由梨奈

早稲田大学 ヨット部

永井 ひかり

朝日大学 体育会相撲部

三原 舞依

甲南大学 フィギュアスケート部

宮道 りん

日本体育大学 レスリング部

山崎 莉奈

福岡大学 なぎなた部

パラアスリート・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞 文部科学大臣賞

近藤 薫

岐阜協立大学 水泳部

優秀賞

内田 峻介

大阪体育大学 アダプテッド・スポーツ部

梅本 綾也華

京都産業大学 女子バレーボール部

梅本 沙也華

京都産業大学 女子バレーボール部

藤原 芽花

佛教大学

サポータースタッフ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

元野 里音

早稲田大学 スキー部

持田 温紀

中央大学 サッカー部

優秀賞

篠澤 知英

桜美林大学 弓道部

住田 さくら

明治大学 体育同好会連合会

スポーツチャンバラ 部若剣会

高橋 諒

環太平洋大学 硬式野球

中村 真優子

一般社団法人日本フライングディスク協会

東京学芸大学アルティメット

フリスビーサークル BIG APPLE

割田 樹

新潟医療福祉大学 男子サッカー部

スポーツマンシップ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

該当なし

優秀賞

麻生 樹

九州国際大学 ウエイトリフティング部

岡田 恵里佳

立命館大学 柔道部

田村 嶺奈

國學院大学 体育連合会

スポーツチャンバラ部 武刀会

船田 茜理

武庫川女子大学 陸上競技部

松崎 裕樹

東海大学 男子バスケットボール部

ルーキー・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

金城 愛莉

横浜国立大学

スポーツチャンバラ翔剣会

優秀賞

天野 開斗

東海大学 男子柔道部

小野 颯大

山梨学院大学 ホッケー部

清岡 もえ

育英大学 女子レスリング

林 七実

甲南大学 体育会女子陸上競技部

前田 陽向

環太平洋大学 陸上競技部

政野 志歩

青山学院大学 陸上競技部

(短距離ブロック)

アルムナイ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

川淵 三郎

早稲田大学卒業

コーチ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

松本 慎吾

日本体育大学

レスリング 部長兼監督

優秀賞

小澤 翔

東海大学 男子バレーボール部 監督

片桐 夏海

環太平洋大学 女子柔道 コーチ

マン・オブ・ザ・イヤー

老野 祐平さん(帝京平成大学 男子柔道部)

このような賞を頂けたのは自分の力だけでなく、色々な人の支えがあって受賞出来たと思っています。その方々に恩返しができるよう精進してまいりたいと思います。ありがとうございます。

ウーマン・オブ・ザ・イヤー

入江 聖奈さん(日本体育大学 ボクシング部)

学業と競技の両立に取り組んだ4年間でした。学業では教職の単位を取得するために遠征先からオンラインで授業に参加しました。競技の方では、ボクシング部員キャプテンとして大学対抗戦3連覇に貢献することができました。オリンピックで金メダルを獲得することができましたが、着ることなく変わらない学生生活を過ごしてきました。またメディアなどを通して、女子ボクシング、アマチュアボクシングの認知拡大にもつとめ様々な広報活動を行ってきました。これからは大好きなカエルの研究者になれるよう日々精進してまいります。これから新しい一歩を踏み出しますが、金メダルの称号に甘えることなく謙虚に努力を重ねてまいりたいと思います。ありがとうございます。

UNIVAS AWARDS 2022-23



マイナビ賞
「人材育成支援に関する
優秀取組賞」

最優秀賞

八戸学院大学
男子ラグビー部
女子ラグビー部
DC ONLINE for TEAM
(デュアルキャリア支援セミナー)

優秀賞

名城大学
強化クラブ等新年度ガイダンス

武庫川女子大学
スポーツセンター
ウエルネス館

学生インストラクターによる
実践的なプログラムの実施

スポーツ統括部局/SA賞

最優秀賞 スポーツ庁長官賞

早稲田大学
競技スポーツセンター
早稲田スポーツBEYOND125
プロジェクト

優秀賞

中京大学
スポーツ振興部
産学連携によるスポーツ強化
—CHUKYO6SPORTS—

武庫川女子大学
スポーツセンター
吸水ショーツを活用した
「スポーツと生理の問題」への取り組み



KEIアドバンス賞
「学修支援に関する
優秀取組賞」

最優秀賞

羽衣国際大学
羽衣学生アスリート
GPA向上プラン(AGP)

優秀賞

環太平洋大学
体育会学生本部
体育会勉強会

甲南大学
体育会サッカー部
サッカー部の文武不岐班
における学修支援体制の構築



MS&AD賞
「安全確保に関する
優秀取組賞」

最優秀賞

福岡大学
大学1年生アスリートを対象とした
非観血的潜在性貧血調査

優秀賞

城西大学
陸上競技部
日本医療科学大学
コンディショニングサポート

武蔵丘短期大学
運動部活動安全安心の共有



KDDI賞
「大会・プロモーションに
関する優秀取組賞」

最優秀賞

西日本工業大学
バドミントン部
ICT × Badmintonの普及と深化

優秀賞

関西大学
第45回 総合関関戦における
多視点同時LIVE配信

一般社団法人
日本フライングディスク
協会

大学生・社会人競技者と
協働した持続可能性の高い
ライブ配信体制の構築



安全で安心な スポーツ活動の環境整備

運動部学生が安全に安心してスポーツに取り組める環境を整備し、競技力向上に邁進できるようにサポートしています。日本初の安全安心認証「UNIVAS SSC」制度を運用し、大学スポーツ活動の安全性確保と UNIVAS 加盟大学・競技団体の主体的なガイドライン遵守の取り組みを実現しています。

安全安心な競技、大会運営の実現に向けて「医療従事者等の配置事業」、国内初の競技横断型の保険制度「スポーツセーフティネット」の導入を行い、各競技団体の運営のサポートを行っています。また、大学、競技団体のガバナンスの強化を実現していくため、定期的な安全・安心セミナーやコンプライアンス研修の開催、相談窓口の設置などを通じて、学生が安全で安心な環境でスポーツ活動に邁進できるよう努めています。

UNIVAS SSC

大学の運動部学生が安全に安心してスポーツに取り組み、競技向上に邁進できるように、運動部活動の環境を整備しています。

MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社と連携して、日本初の安全安心認証「UNIVAS Safety and Security Certification」(以下：UNIVAS SSC) 制度を構築しました。本制度の導入により、大学スポーツ活動の安全性確保と加盟大学、競技団体の主体的なガイドライン推進の取り組みを実現しています。

日本初の安全安心認証「UNIVAS SSC」

UNIVAS SSC 取得を通じ、『事故予防体制』及び『事故時対応体制』に関する仕組みを目指してまいります。取得すると、安全安心体制を更に充実させる「UNIVAS SSC 補償制度」が摘要されます。



安全安心ガイドライン

2020年1月に、UNIVAS では全ての競技に共通する安全安心に関わる遵守すべき事項(大学や競技団体の安全管理体制のあり方や頭頸部外傷、脳振盪、熱中症、心停止等の重大事故の予防策)を明記したガイドラインを作成いたしました。



安全安心セミナーを定期的開催

大学スポーツの安全安心な環境の構築を目指し、運動部に関わる管理者、指導者、運動部学生の意識の醸成および情報提供の場として、安全安心セミナーを本年からオンラインにて定期的開催しました。



【第1回】熱中症の予防と対策 2022年6月28日開催

講師 ■ 川原 貴（UNIVAS 副会長・安全安心委員長）



【第2回】心停止の予防と対策 2022年8月30日開催

講師 ■ 田中 秀治（国士舘大学大学院救急システム研究科 研究科長、UNIVAS 安全安心作業部会）



【第3回】頭部外傷 2022年10月27日開催

講師 ■ 渡辺 一郎（東京都市大学共通教育部教授、UNIVAS 安全安心作業部会）
■ 小山 勝弘（山梨学院大学スポーツ科学部教授、UNIVAS 安全安心作業部会）



【第4回】頸部外傷 2022年12月15日開催

講師 ■ 渡辺 一郎（東京都市大学共通教育部教授、UNIVAS 安全安心作業部会）
■ 小山 勝弘（山梨学院大学スポーツ科学部教授、UNIVAS 安全安心作業部会）



【第5回】安全管理体制の構築について 2023年2月28日開催

講師 ■ 田中 秀治（国士舘大学大学院救急システム研究科 研究科長、UNIVAS 安全安心作業部会）

医療従事者等の配置制度

医療従事者等の配置制度は、UNIVAS が進める「安全で安心な運動部活動環境の整備」の一環として、大会や試合における安全性を向上させる目的として4年間実施してまいりました。これまで大学や競技団体が主催している大会や試合においては、発生してしまう事故やけがに対してリソース不足等の理由で十分な対応、準備が出来ていないものもありました。そこで UNIVAS の会員である大学および競技団体が主催する大会や試合に、医療従事者を配置することによって、大学スポーツ活動の安全・安心な体制および取り組みを強化するため、申請に基づき、UNIVAS が配置費用を助成する制度を施行しています。また、派遣する医療従事者の質の向上と高いサービスを提供するため、処遇の改善を実施し、学生アスリートが、安全で安心してスポーツに取り組める環境を整えています。



スポーツセーフティネットの導入

ゴールドパートナーである MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社と連携して、2021年度より導入しています。国内初の^{※1} 競技横断型の保険制度となる『スポーツセーフティネット』を導入しました。大学スポーツの各競技団体の運営は、学生の競技者登録料や大会参加費などを中心に予算化されることも多く、一般的に学生たちの負担割合が大きくなっています。一方で、昨今頻発する自然災害など、大会の開催には常に「大会中止」の危険性が伴っています。大会の中止に伴う損害を一定割合補償することで、学生たちが安心してスポーツに取り組める環境整備を行っています。



※1 これまで単独の大会ごとの興行中止保険は存在しましたが、競技横断的に複数の大会を一括で補償する保険制度は、日本のスポーツ界で初めての試みとなります。

UNIVAS と慶應義塾大学

「UNIVAS スポーツ外傷・障害予防研究」を共同で実施中

加盟大学・競技団体に所属するアスリートに対する大規模なサーベイランス、アンケート調査や、それに続くメディカルチェック等を行い、それらの実態を明らかにした上で、予防策の開発を目指します。大学アスリート固有の外傷・障害・疾病を大規模に調査することで、アスリート固有の疾患や問題点を抽出し、それらを大学アスリートも含めた国民にも反映することで、安全なスポーツの振興に寄与します。この共同研究を通して学生アスリートの外傷・障害の発生状況や競技による特徴などが明らかになります。また、要因分析（種類、重症度、発生時の状況、受傷者の属性、環境等）を通じて科学的根拠に基づいた予防策の開発が期待されます。将来的には、予防に特化したスポーツ用品や技術向上に資するサービス、製品開発、アスリートのリアルデータを利活用したスポーツ外傷・障害の「予防・補償・回復」に資する新たな保険・サービスの開発なども目指していきます。



UNIVAS 相談窓口の設置

UNIVAS に加盟する大学および競技団体に所属するアスリートやマネージャー、コーチなどの学生スタッフ、大学スポーツに関わる学生、大学卒業生または所属後3年を経過しない方、その親族、指導者およびチームスタッフが無料で利用することができます。UNIVAS は、パワハラやセクハラ、ドーピング、その他社会規範に照らして不適切な行為などをなくし、安全で安心してスポーツが行える環境を整備し、学生がスポーツを楽しみ、最高のパフォーマンスを発揮できるようサポートしてまいります。

本窓口の利用者

- 選手
- マネージャー
- コーチなどの学生スタッフ
- UNIVAS に加盟する大学または競技団体に属し、大学スポーツに取り組む学生または大学卒業生。若しくは所属後3年を経過しない方
- 上記保護者
- 指導者およびチームスタッフ



学生が大学生活において学業と運動部活動を両立させることや、自身の将来を考えて準備を始めることは、最も重要なテーマのひとつです。しかし、その実践・実現に向けては、さまざまな課題が存在しています。UNIVAS は、学生がスポーツに取り組みながらも学業に注力し、自身のキャリアを考えることができるよう、さまざまな支援プログラムを展開しています。

大学生活のスタートを支援する「入学前教育プログラム」や社会で活躍できる人材になるための「デュアルキャリアプログラム」を提供し、人間力・組織マネジメント・リーダーシップ・コミュニケーションスキルを運動部活動を通じ、向上させる支援とともに就職活動の支援も行っています。

これまではオンラインを中心に展開していましたが、より理解を深めていただくため各大学を訪問し、対面でのグループワークやアウトプットする機会を通じて、日々の運動部活動で自身の人生を豊かにする "人間力" を身に付け、競技力・チーム力の向上とともに、卒業後も社会で活躍できる卓越性を有する人材を育成する「デュアルキャリアプログラム」を提供することで、デュアルキャリア形成の理解促進を進めています。

運動部学生の学習支援

運動部学生が、学業に対して興味を持ち、大学の学びへスムーズに移行できるよう、彼らの最大の関心ごとであるスポーツの側面からアプローチする教材の開発・提供を行っています。

supported by 河合塾グループ
株式会社 KEI アドバンス

学業への興味を喚起する導入教材



大学の運動部学生のための「学び」のハンドブック

「なぜ学ぶのか?」「どうやって学ぶのか?」を知る、大学の運動部学生に向けた学業とスポーツの両立を支援するハンドブックです。



スポーツ知への招待

スポーツと学業の繋がりを漫画で伝える、学生目線の一冊。スポーツを通して学問を見ることで、学びはより深まり、学んだことをスポーツに活かすことで、競技の幅は広がります。

学業をスポーツから考え、学習意欲を上げる教科教材



運動部学生のためのスポーツ探究 ことば入門

学生自身のスポーツ経験や目標を言語化することで、大学での学びや部活動に必須である言語能力を育むと同時に、自律的学習者としての大学アスリートへの移行をサポートします。



運動部学生のためのスポーツ探究 数学・英語入門

運動部学生が取り組みやすいよう、スポーツシーンを題材にして、中学・高校範囲の数学・英語を学習し、教科学習に興味を持ってもらうことを目的とした教材です。

UNIVAS 研修会（管理者・指導者セミナー）



大学における運動部統括業務の必要性や運動部学生に対する学業支援・キャリア形成支援・安全で安心して運動部活動を行う環境整備の重要性を大学における運動部の管理者・指導者へ理解・浸透を図ることを目的としたセミナーです。管理者セミナーは、UNIVAS の理念や事業と共に、UNIVAS 発行した各種ガイドラインなどの理解を深めていただけます。指導者セミナーは、専門競技のコーチング能力だけでなく、大学スポーツを振興するうえで必要不可欠な大学教育の理解を深めていただけます。これらの研修会の内容は、各大学の運動部指導者に広く普及するために、学内研修会の開催を各大学に依頼し、各セミナーの講義動画等を活用いただきつつ、多くの大学にて学内研修会を開催いただいております。

運動部学生の就職活動支援

supported by マイナビ アスリートキャリア

UNIVAS は、運動部学生が「スポーツで培った能力」を活かして社会で活躍するための支援の一環として、トップパートナーである株式会社マイナビのご協力を得て運動部学生のための就職セミナーや就活講座を実施しました。多忙を極める運動部学生にも参加しやすい内容となり、多くの学生に参加いただきました。また、株式会社マイナビのアスリートキャリア事業部と共同で、加盟大学および加盟競技団体の運動部学生 1,694 名を対象に、就職に対する意識や現在の活動状況について調査した「運動部学生の就職に関する意識調査結果」を発表しました。



【2月6日開催】
就活準備講座



【2月20日開催】
就活直前 WEB セミナー



【3月8日開催】
2024年3月卒向け就職セミナーのご案内
(大阪・東京)



運動部学生のデュアルキャリア形成支援

Produced by マイナビ アスリートキャリア

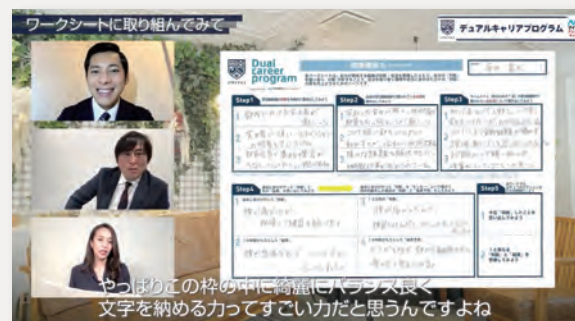
日々の運動部活動で自身の人生を豊かにする"人間力"を身に付け、競技力・チーム力の向上とともに、卒業後も社会で活躍できる卓越性を有する人材を育成する「デュアルキャリアプログラム」を提供することで、デュアルキャリア形成の理解促進を進めます。

運動部活動を通じて社会人基礎力をベースとした資質・能力を得ることのできるオンラインプログラムとして、「自己分析ツール」「セミナー＆ワーク」「キャリア相談窓口」の3つのサービスを提供しています。

DC ONLINE

運動部活動で人間力を磨く

My UNIVASで受講



運動部活動で得られる12の資質・能力を理解するための解説動画では、トップアスリートのエピソードを織り交ぜながら各テーマを解説。それぞれのテーマには、より理解を深めるためのワークが設定されており、ワークに取り組むことで、自分のアクションに繋げることができます。



各種セミナー

オンラインプログラム「DC ONLINE」に加えて、毎月集合型のセミナーを実施することで、デュアルキャリア形成の理解促進とともに、運動部学生や管理者・指導者の情報交換の場として活用いただいています。



人間力育成セミナー

対象：運動部の管理者 / 指導者・学生

運動部活動で人間力を磨く

学生の最高のパフォーマンスを引き出すためにそれぞれ学生・指導者同士で情報・意見交換します。



自己認識力養成プログラム

対象：運動部の管理者 / 指導者・学生

自分を明確に理解する力を身につける

自分の強み・弱みがわかる自己分析ツールを利用し、競技・人生ともに役立つ「自己認識力」を養成します。



リーダーズキャンプ

対象：リーダーシップを身につけたい運動部学生

それぞれの立場で発揮できるリーダーシップを学ぶ

チームのために自分ができることとは？競技だけでなく社会で求められるリーダー像を学びます。



組織マネジメント研修

対象：組織マネジメント力を身につけたい運動部学生

「ささえる」力で運動部のチーム力をさらに向上させる

運動部の運営に活用できるよう、わかりやすくマネジメントの基礎を学びます。



コミュニケーション講座

対象：チームのモチベーションを向上させたい運動部の管理者 / 指導者・学生

最高のチームづくりを考える

コミュニケーションとモチベーションマネジメントの考え方を学び、よりチームが活性化する方法について話し合い考えていきます。



DC ONLINE for TEAMの実施

「DC ONLINE for TEAM」とは

UNIVASとマイナビアスリートキャリアが共同で開発した「DC ONLINE」を、大学や運動部活動に訪問して対面形式で行うものです。2022年度は12大学14運動部735名に対して実施しました。



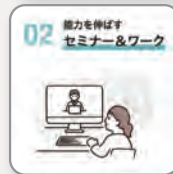
My UNIVAS

大学スポーツに関わるすべての方々に魅力あるコンテンツや情報を提供するため、トップパートナーである KDDI 株式会社と連携し、高いセキュリティ環境を確保しながら、有意義なサービスを提供しております。

各研修会サポート

リーダーズキャンプ、組織マネジメント研修等のセミナー実施時に、ワークのツールとして活用したり、コンプライアンス研修会や安全安心セミナーのアーカイブ動画を部内の研修等にも活用することができます。

デュアルキャリア



コンプライアンス（管理者／指導者／学生）



安全安心（事故／ケガ等）



- 運動部のガバナンス
- 個人情報
- ハラスメント（パワハラ・セクハラ等）
- 薬物乱用防止・トラブル防止
- SNS の効果的な活用
- SNS のリスク

- 熱中症の予防と対策
- 頭部外傷
- 心停止の予防と対策
- 頸部外傷

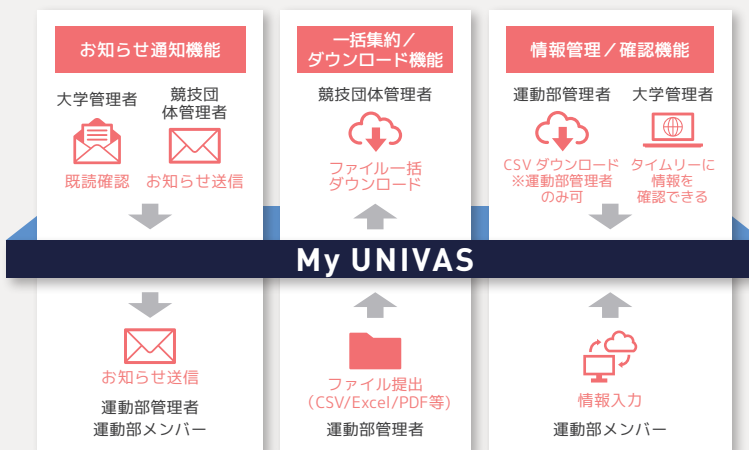
管理者向けサービス

大学ご担当者様や運動部のスタッフ（指導者・主務・マネージャー等）向けに運動部の運営を支援する様々な機能も備えています。

★運動部管理者は部のメンバーの名簿をクラウドで安全安心に管理することができます。

★競技団体管理者は各部から1か所に集約したファイルを一括でダウンロードする事ができます。

★大学／競技団体／運動部管理者はメンバーのお知らせを送ることができ、既読情報を確認することができます。



メンバー向けサービス

My UNIVAS の登録学生は、大学スポーツ観戦アプリ「UNIVAS Plus」のプレミアムプランを無料でお楽しみいただくことができます。UNIVAS CUP で躍動した学生アスリートの輝くシーンを収めた「PHOTO GALLERY」は、各競技 1000 枚以上の写真を閲覧できるほか、加盟している団体の運動部学生は自分の写真をダウンロードして楽しむことができます。

※プレミアムプランご利用時は My UNIVAS と同一 ID でのログインが必要です。



UNIVAS 2022 年度情報共有会

UNIVAS が進める各種施策に対し、より理解を深めて頂き積極的に参画頂くことを目的として、会員の皆様に向けた説明会を実施しております。事業計画の概要に加え、学業充実・キャリア形成支援、UNIVAS SSC 制度、UNIVAS AWARDS 2022-23 の概要、My UNIVAS の機能説明を行いました。

コンプライアンス研修会

大学スポーツに携わる方々のコンプライアンスに関する意識醸成のために「UNIVAS コンプライアンス研修会」を定期的に開催いたしました。この研修会は、大学スポーツ界における暴力・暴言、ハラスメント、薬物使用、SNS 等の不適切行為をなくすため、大学スポーツに関わる管理者および指導者を対象に、コンプライアンス意識の向上と情報の共有を目的としています。学生が安全で安心してスポーツ活動に取り組める社会を目指し活動しています。

		対象者	テーマ
2022 年	5 月	運動部学生	コンプライアンス入門
	5 月	管理者 / 指導者	個人情報の取扱い、個人情報保護法
	6 月	管理者 / 指導者	ハラスメント（パワハラ等）
	7 月	運動部学生	ハラスメント（パワハラ等）
	8 月	管理者 / 指導者 / 学生	SNS のリスク
	9 月	管理者 / 指導者 / 学生	SNS の法律問題
2023 年	11 月	管理者 / 指導者	ハラスメント（セクハラ、性・障がい者差別 等）
	12 月	運動部学生	ハラスメント（セクハラ、性・障がい者差別 等）
	1 月	管理者 / 指導者 / 学生	アンチ・ドーピング
	2 月	管理者 / 指導者 / 学生	薬物乱用防止、トラブル防止、SNS の効果的な活用
	3 月	管理者 / 指導者	運動部のガバナンス

大学運動部における
ガバナンス向上のための手引書の発行

UNIVAS 加盟大学の運動部における大学スポーツに関する処分対応の現状を共有するとともに、不祥事対応に当たっての検討事項やハラスメント対応等を明示することにより、大学スポーツ全体においてより良いガバナンス体制が構築されることを目的として作成したものです。またこれまで、右記 2 作も作成しておりますのでご活用ください。



大学スポーツ処分事例集
（競技団体編）



大学における
大学スポーツ不祥事
対応に係る手引書

「大学代表者による大学スポーツの振興に向けた懇談会」の開催

12 月 8 日アルカディア市ヶ谷にて「大学代表者による大学スポーツの振興に向けた懇談会」を開催いたしました。

これまでの UNIVAS の活動内容の報告と今後の活動を更に強固にしていくために、大学の代表者の方から幅広くご意見を賜ることを目的としています。

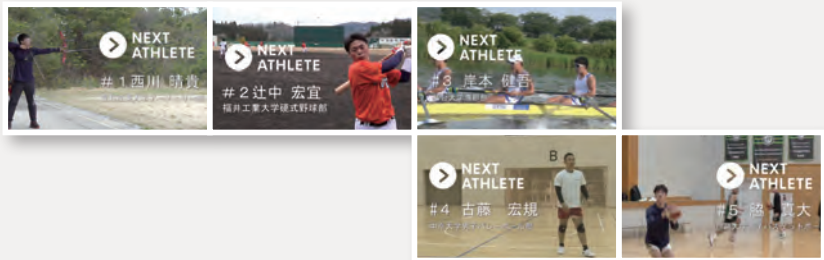
この懇談会は、リアルとオンラインのハイブリッド形式での開催となり未加盟大学 4 大学を含む 73 大学から、学長を始めとする代表者の方々にご出席いただき、UNIVAS に対するご要望や大学スポーツの振興に向けたさまざまなご意見を頂戴しました。またスポーツ庁からスポーツ総括官にご参加いただき、国の大学スポーツの振興についてご説明を頂戴しました。当協会では、いただいたご意見等を真摯に受けとめ、大学スポーツの振興に向けた取り組みを積極的に展開してまいります。



UNIVAS STUDENT LOUNGE (U.S.L.)

U.S.L. は、様々な仲間（大学生）が集い、情報交換しながら、学生が主体的に活動を行っていく場所の総称です。

大学スポーツの発展だけでなく、学生は他大学の学生と交流する機会や多方面での人脈づくりの機会も得られます。2期目を迎え、学生が各大学を訪問して、キャンパス内の紹介や運動部の魅力に迫る「ユニ散歩」や「UNIVAS CUP 2022-23」の競技開催前に注目のアスリートの1日に密着する「NEXT ATHLETE」、学生スタッフが仕事に関する悩みを共有する交流会の企画や、支える仕事の魅力をSNSを通じて発信したりするなど、学生スタッフの魅力や価値を高めるための活動も行っています。



福岡大学



関西大学



中京大学

UNIVAS note

大学スポーツに関わる情報や活動などを公式ホームページ上に「UNIVAS note」として紹介しています。UNIVAS内に組織された学生スタッフ「UNIVAS STUDENT LOUNGE」(通称:U.S.L.)のメンバーが大学スポーツに触れて感じたことや大学スポーツの魅力を自由に発信しています。学生スタッフの交流会やセミナーの案内など学生が気軽に参加できる企画も行っています。

アナウンス講座 ～大学スポーツの盛り上げを大学生自らの手で!!～



『UNIVAS スポーツ実況アナウンス講座』は、スポーツアンカーとして活躍する田中大貴氏を講師に迎え開催しました。「実況」とは、用意された原稿を読み上げるだけでなく、目の前で起きている実際の状況を説明するものです。



本講座受講者は、『UNIVAS CUP 2022-23』の各動画配信における試合実況や、「UNIVAS AWARDS 2022-23」表彰式の司会など、大学スポーツの多くのシーンで活躍しました。大学スポーツをもっと身近に感じてもらい、大学スポーツを「支える」学生を育成する企画を立案してまいります。

UNIVAS 入会のご案内

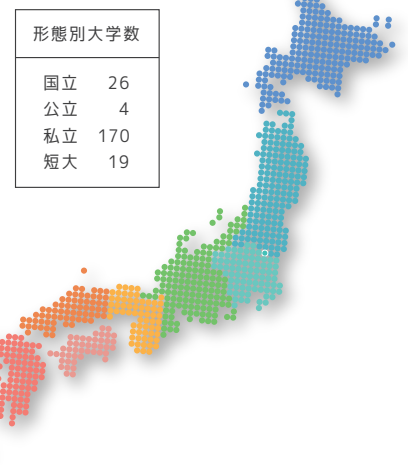
- 大学・競技団体のご入会は随時受け付けております。
 [入会資格] ■大学（短期大学を含む）又は大学を設置する法人
 ■JSPQ、JOC、JPC、JPSA に加盟又は登録する競技団体の学生競技団体又は学生競技を直接に統轄する中央競技団体
 [入会費用] ■入会金 10 万円 ■年会費 10 万円※ ※常協会事業年度下半期（2023 年 10 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで）に入会した場合は年会費 5 万円
 [入会条件等] ■当協会の活動指針に賛同し、定款等を遵守するとともに、社員総会及び理事会の決定に従うこと。
 [入会日] ■入会承認は理事会にて行われます。したがって入会日は理事会にて入会承認を得た日付となります。
 [入会手続等] ■下記 2. 記載の問い合わせ先にご連絡ください。入会申込書等をご案内致します。
 ■その他入会に関してご不明点がございましたら、遠慮なくご連絡ください。

- お問い合わせ先
 一般社団法人大学スポーツ協会 総合推進部 e-mail ■ info@univas.jp TEL ■ 03-3234-0800

UNIVAS 会員一覧 ※2023年3月31日現在

加盟大学 219 全国42都道府県から
UNIVERSITY 219大学が加盟

北海道 8大学	
旭川大学/旭川医科大学/札幌国際大学/ 星槎道都大学/北翔大学/北海道大学/ 北海道科学大学/北海道教育大学	
東北 11大学	
石巻専修大学/尚絅学院大学/仙台大学/ 東北学院大学/東北工業大学/東北福祉大学/ 八戸学院大学/東日本国際大学/富士大学/ 宮城学院女子大学/山形大学	
関東 69大学	
青山学院大学/育英大学/育英短期大学/茨城大学/ 宇都宮大学/江戸川大学/桜美林大学/ お茶の水女子大学/神田外語大学/関東学院大学/ 共栄大学/國學院大學/国際武道大学/ 国士舘大学/駒澤大学/埼玉大学/芝浦工業大学/ 順天堂大学/城西大学/城西国際大学/尚美学園大学/ 上武大学/昭和学院短期大学/星槎大学/西武文理大学/ 清和大学/専修大学/創価大学/大正大学/ 大東文化大学/高崎健康福祉大学/拓殖大学/玉川大学/ 中央大学/帝京大学/帝京大学短期大学/帝京平成大学/ 電気通信大学/桐蔭横浜大学/東海大学/東京海洋大学/ 東京学芸大学/東京経営短期大学/東京国際大学/ 東京歯科大学/東京女子体育大学/ 東京女子体育短期大学/東京都市大学/東京農業大学/ 東京薬科大学/東京理科大学/東洋大学/ 東洋学園大学/常磐大学/二松学舎大学/ 日本体育大学/日本ウェルネススポーツ大学/ 日本女子体育大学/日本薬科大学/白鷗大学/ 文教大学/平成国際大学/法政大学/武蔵丘短期大学/ 明海大学/明星大学/立教大学/立正大学/早稲田大学/	
中部 43大学	
愛知大学/愛知学院大学/ 愛知学院大学短期大学部/愛知工業大学/ 愛知産業大学/愛知大学短期大学部/ 愛知東邦大学/愛知みずほ大学/朝日大学/ 金沢大学/金沢学院大学/金沢学院短期大学/ 岐阜協立大学/岐阜聖徳学園大学/至学館大学/ 至学館大学短期大学部/静岡大学/静岡産業大学/ 星城大学/中京大学/中京学院大学/中部大学/ 中部学院大学/東海学院大学/ 東海学院大学短期大学部/東海学園大学/ 同朋大学/富山大学/名古屋学院大学/ 名古屋経済大学/名古屋工業大学/名古屋市立大学/ 南山大学/新潟大学/新潟医療福祉大学/ 新潟経営大学/新潟食料農業大学/日本福祉大学/ 福井工業大学/北陸大学/松本大学/名城大学/ 山梨学院大学	



近畿 47大学

追手門学院大学/大阪大学/大阪大谷大学/
大阪教育大学/大阪経済大学/大阪工業大学/
大阪国際大学/大阪成蹊大学/大阪体育大学/関西大学/
関西国際大学/関西福祉大学/京都先端科学大学/
京都産業大学/京都橘大学/京都薬科大学/近畿大学/
近畿大学短期大学部/皇學館大学/甲南大学/
神戸医療未来大学/神戸学院大学/神戸親和女子大学/
滋賀県立大学/摂南大学/園田学園女子大学/天理大学/
豊岡短期大学/奈良学園大学/羽衣国際大学/阪南大学/
東大阪大学/東大阪大学短期大学部/姫路大学/兵庫大学/
兵庫大学短期大学部/びわこ成蹊スポーツ大学/
佛教大学/武庫川女子大学/武庫川女子大学短期大学部/
明治国際医療大学/桃山学院大学/桃山学院教育大学/
四日市大学/立命館大学/龍谷大学/流通科学大学

中国 10大学

岡山商科大学/環太平洋大学/
山陽小野田市立山口東京理科大学/至誠館大学/
広島大学/広島経済大学/広島国際大学/広島修道大学/
広島文化学園大学/山口大学

四国 9大学

香川大学/高知工科大学/四国大学/四国学院大学/
高松大学/高松短期大学/徳島大学/徳島文理大学/
松山大学

九州 22大学

大分大学/沖縄大学/鹿児島大学/鹿児島体育大学/
九州共立大学/九州国際大学/九州産業大学/
九州保健福祉大学/近畿大学九州短期大学/
熊本学園大学/久留米大学/西南学院大学/崇城大学/
第一工科大学/長崎国際大学/西日本工業大学/
日本経済大学/日本文理大学/福岡大学/福岡工業大学/
福岡工業大学短期大学部/宮崎大学 ※地域別_50音順

加盟競技団体 38 38競技団体加盟、
AFFILIATED ORGANIZATION 登録学生競技者は 約14万人

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会/一般社団法人全日本学生アーチェリー連盟/
公益社団法人日本ウエイトリフティング協会/公益社団法人日本オリエンテーリング協会/
一般社団法人日本オーストラリアンフットボール協会※/一般社団法人全日本学生カヌー連盟/
一般社団法人全日本学生空手道連盟/公益財団法人日本学生航空連盟/
日本学生ゴルフ連盟/一般社団法人日本学生サーフィン連盟/一般社団法人サッパリーグジャパン※/
一般社団法人日本学生射撃スポーツ連盟/一般社団法人全日本学生柔道連盟/
一般財団法人少林寺拳法連盟/公益財団法人日本水泳連盟/公益社団法人全日本学生スキー連盟/
一般社団法人日本スポーツチャンバラ学生連盟/一般社団法人日本学生ソフトテニス連盟/
一般社団法人全日本大学ソフトボール連盟/一般社団法人全日本テコンドー協会/
一般社団法人全日本学生テニス連盟/公益社団法人日本トライアスロン連合/
公益財団法人全日本なぎなた連盟/一般社団法人日本拳法競技連盟※/

一般社団法人日本ネットボール協会※/一般社団法人全日本学生馬術連盟/
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟/
一般財団法人全日本大学バレーボール連盟/
一般社団法人全日本学生ハンドボール連盟/
一般社団法人日本フライングディスク協会/
一般社団法人全日本フルコンタクト空手コミッション※/
一般社団法人日本ボクシング連盟/一般社団法人日本学生ホッケー連盟/
公益財団法人全日本大学野球連盟/公益社団法人日本ラクロス協会※/
公益財団法人日本ラグビーフットボール協会/
一般社団法人全日本学生レスリング連盟/公益社団法人日本ローイング協会
※連携会員

UNIVAS パートナー企業

UNIVASは、その理念に共感していただいた企業の皆さまとパートナー契約を締結し、大学スポーツの振興に向けた様々な活動をパートナー企業と共に推進しています。「学修支援・デュアルキャリア形成支援」、「安全安心な環境整備」、「大学スポーツの盛り上げファンの拡大」といった活動に各パートナー企業が有する専門性を加えることにより、より充実したサービスを会員・学生・ファンの皆様に提供してまいります。

TOP PARTNER

au

TOP PARTNER

マイナビ

GOLD PARTNER

MS&AD
INSURANCE GROUP

ACADEMIC PARTNER

河合塾グループ
株式会社 KEIアドバンス



一般社団法人
大学スポーツ協会



UNI11T_26JUNE2023